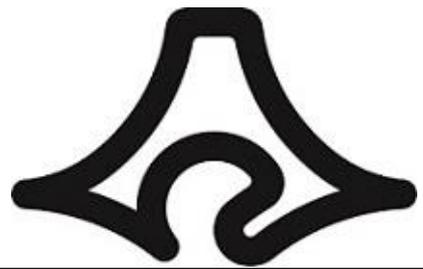


提供日 2024/09/18
 タイトル 8月26日からの台風第10号での土砂災害における被害軽減効果の事例
 担当 交通基盤部 河川砂防局砂防課
 連絡先 山本
 TEL 054-221-3043



1. 台風第10号による土砂災害の発生状況

令和6年8月26日からの台風第10号による土砂災害において、県内で43件（土石流等6件、地すべり1件、がけ崩れ36件）発生し、住宅半壊2戸、一部損壊1戸となる被害がありました。（被害状況の区分は調査中）

一方で、浜松市天竜区渡ヶ島など7箇所では、これまでに整備した土砂災害防止施設により、斜面の崩壊土砂や倒木等を捕捉して、人家等への被害を軽減し、施設の効果が発揮されました。

2. 施設効果について



浜松市天竜区渡ヶ島「渡ヶ島禿石（かぶろいし）」
 （上空及び斜面下部より）【斜面高30m、崩壊幅25m、約500m³の土砂を捕捉】



静岡市駿河区青沢「殿谷川砂防堰堤」（全景）
 【約2,000m³の土石流を捕捉】

3. 近年（10年間）の土砂災害の発生状況

	種別	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	平均
発生 件数	静岡県	75	69	18	48	40	87	48	37	211	59	69
	土石流等	10	0	1	5	20	6	6	3	61	5	12
	地すべり	2	0	0	0	1	2	3	2	4	4	2
	がけ崩れ	63	69	17	43	19	79	39	32	146	50	56
	施設効果有	25	12	2	5	3	10	4	2	15	3	8
	全国	1,184	788	1,492	1,514	3,459	1,996	1,319	972	788	1,471	1,498
死者・行 方不明者	静岡県	0	0	0	0	0	0	0	27	1	1	3
	全国	81	2	18	24	161	23	21	33	2	8	37

※令和6年9月17日時点で、令和6年の土砂災害発生件数は80件となっており、既に近年の平均（69件）を上回っています。

4. 県からのメッセージ

台風が発生しやすい時期となり、豪雨や長雨により土砂災害が発生しやすくなることから、ハザードマップ等により、自宅付近のリスクや避難場所の確認とともに、豪雨の際には声を掛け合いながら、「早めの避難」を心がけてください。